



各 位

(公社) 土木学会四国支部  
四国におけるフライアッシュのコンクリート  
適用拡大に向けた調査研究委員会  
委員長 氏家 勲

**「四国版 フライアッシュを結合材として用いたコンクリートの配合設計・施工指針」及び  
「各種混和材料のコンクリートへの積極利用による高性能の付与」に関する講習会のご案内**

東日本大震災以降、全国的に石炭火力発電所の稼働率が高まっており、フライアッシュの排出量が増加しています。そこで、環境配慮の観点からフライアッシュの地域リサイクルをさらに促進することに加えて、フライアッシュは長期強度の増進、アルカリシリカ反応の抑制、塩害の抑制などコンクリートの品質向上に効果があることから、コンクリート構造物の長寿命化の観点からもフライアッシュを利用していく必要があります。

このため土木学会四国支部ではフライアッシュを結合材いわゆるセメント代替材として利用したフライアッシュコンクリートの適用拡大を目的として、「四国におけるフライアッシュのコンクリート適用拡大に向けた調査研究委員会(委員長：氏家勲愛媛大学大学院教授)」を設置し、約1年間に亘り検討を進めてきて、このほど、設計施工・指針が纏まりましたので講習会を開催致します。

また、日本コンクリート工学会四国支部でも、種々の混和材料、特に四国内で産業副産物として発生するフライアッシュと銅スラグに着目して、産業副産物も地産地消の原則に従ってより積極的に利用するために、「各種混和材料のコンクリートへの積極利用による高性能の付与に関する研究委員会(委員長：氏家勲愛媛大学大学院教授)」を設置し、それら混和材料を用いて性能を高めたコンクリートに関するデータを取り纏めて、報告書を作成したので、上記の講習会と合わせて開催致します。

奮ってご参加下さるようご案内申し上げます。

1. 日 時：平成28年6月15日(水) 13:25～17:00 (受付は13:00～)
2. 会 場：愛媛大学情報メディアセンター メディアホール(松山市文京町3)
3. 主 催：(公社)土木学会四国支部
4. 共 催：(公社)日本コンクリート工学会四国支部、四国コンクリート技術懇話会
5. 参加費：3,000円(非会員)、2,000円(会員)、1,000円(学生)

※会員は、土木学会正会員(法人会員、特別会員を含む)、四国支部賛助会員。またはJ C I正会員(団体会員を含む)、支部団体会員、四国コンクリート技術懇話会会員。

※参加費には「四国版 フライアッシュを結合材として用いたコンクリートの配合設計・施工指針」および「各種混和材料のコンクリートへの積極利用による高性能の付与に関する研究委員会」報告書を含みます。

6. 申込方法および問合先：参加ご希望の方は、参加申込書に所定事項を明記の上、土木学会四国支部事務局あてにEメール([office@jsce7.jp](mailto:office@jsce7.jp))、もしくはFAX (087-851-3313)でお申し込み下さい。

7. 支払方法：参加費については、当日持参されるか下記口座まで振り込んでください。

見積書・請求書が必要な方は申込時にお申し出ください。

8. 振込先：銀行振込の場合 百十四銀行松福支店（普）0388126

郵便振替の場合 01630-8-34195

口座名 公益社団法人土木学会四国支部

9. プログラム：土木学会継続教育（CPD）プログラム（3.3単位）

日時：平成28年6月15日（水）

会場：愛媛大学情報メディアセンター メディアホール

13:00～ 受付開始

13:25～13:30 (1) 開会挨拶 氏家 勲(愛媛大学大学院)

13:30～14:20 (2) 四国版 フライアッシュを結合材として用いたコンクリートの  
配合設計・施工指針 本文 氏家 勲(愛媛大学大学院)

14:20～14:30 休憩

14:30～15:20 (3) 四国版 フライアッシュを結合材として用いたコンクリートの  
配合設計・施工指針 付録・資料 秋吉 善忠(住友共同電力(株))

15:20～15:30 休憩

15:30～16:10 (4) フライアッシュの使用によるコンクリートへの高性能の付与  
秋吉 善忠(住友共同電力(株))

16:10～16:50 (5) 銅スラグ細骨材の使用によるコンクリートへの高性能の付与  
河合 慶有(愛媛大学大学院)

16:50～17:00 (6) 閉会挨拶 氏家 勲(愛媛大学大学院)

## 10. その他

当日は、通常の講義が行われている日であるため、構内の駐車場の利用は出来ません。ほぼ満杯状態です。したがって、車を利用される方は、大学周辺の有料駐車場を使っただき、徒歩で会場までお越し下さい。